

あへん

2022年 新春号

社会福祉法人 愛生会 障がい者支援施設 吉浜荘

基本理念

敬愛・誠実・信頼・奉仕・反省を軸に豊かな生活を提供します。

基本方針

- ・利用者と職員が笑顔で接し、心を通わせながら生きがいのある人生のお手伝いをいたします。
- ・一人一人の利用者を大切に、豊かで安心できる安全な生活が送れるように支援します。
- ・地域の一員として活動し、地域福祉の発展に貢献します。
- ・利用者に満足のいくサービスを提供する為に、専門的な知識と技術を高めるように努めます。
- ・環境を整え、安全で住みやすい施設づくりに努めます。



2023年あけましておめでとうございます！

2023年最初の【すいへいせん】になります。今年最初の表紙を飾るのは、1月11日に行われた新春カラオケ大会に参加された方々の集合写真になります。毎年恒例になりつつある新春カラオケ大会ですが、今年も午前の部・午後の部に分かれて1日かけて行われました。笑いあり、涙ありの大会となり大いに盛り上がる大会となりました。

まだまだ新型コロナウイルスが治まらない状況ですが、今年も感染予防に努めながら、ご利用者の皆様と楽しく生活できるように日々支援してまいりますので、今年もよろしくお願いいたします。

2022年 新春号 社会福祉法人 愛生会 障がい者支援施設 吉浜荘

令和5年 年頭あいさつ

新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

日頃当法人に対し、格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

理事長の職に就いてから4年近くとなり、地域や利用者家族の皆様、本法人・施設の役職員の皆様からご指導ご協力を賜り、法人運営の務めを果たすことができました。本当にありがとうございました。

さて、昨年は新型コロナウイルスの「オミクロン株」の発生により、入所者等に感染するのではないかと不安と緊張の毎日でしたが、感染対策等により感染もなく、ほっとした1年でありました。

そのような中で、小規模ではありますが、吉浜荘の運動会、七夕納涼まつり、文化祭、高齢者買物送迎運行事業等を実施致しました。

本年は、新型コロナウイルスの感染が早急に収束する事を願いつつ、利用者の皆様が安心して過ごせる施設として、また、職員が生きがいと働きがいのある施設として、更には、「地域共生社会」における社会福祉法人としての役割を重視しつつ、法人運営をしてまいるところであります。

皆様のご健康とご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

社会福祉法人愛生会 理事長 佐藤 次夫

五穀豊穡を
願って

みずき団子作り

豊作を願って
いっぱいづった
でば。

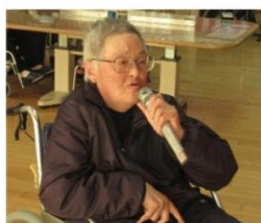






新春カラオケ大会

1月11日に「新春カラオケ大会」を実施しました。皆さんがそれぞれ思う存分に歌い、笑顔溢れる大会となりました。





クリスマス忘年会



令和4年12月21日、「クリスマス忘年会」を行いました。ハンドベルや歌の発余興もあり、大いに盛り上がりました。余興に参加してくれた皆様、お疲れさまでした。



開会の言葉は
安保知佐子さん
にお願いしました。



あんだ、めんこいがら。

うふふ。私と雪だるま、
どっちがかわいい？



編集後記

あけましておめでとうございます！
2023年は卯年ですが、うさぎがピョンピョンと跳ねている姿から「飛躍」「向上」を連想される方も多いと思います。
まだまだ新型コロナウイルスも落ち着かない状況ですが、ご利用者様の生活の質が「向上」されるように努めていきたいと思っています。



賀 正

